

2020年8月24日

各位

公益財団法人 前田記念工学振興財団

令和3年度 研究助成事業、顕彰事業の募集

公益財団法人 前田記念工学振興財団(理事長:岡村甫、事務局:東京都千代田区)は、今般、以下の通り令和3年度の研究助成事業および顕彰事業の募集を開始しました。

特に、本年度より情報通信技術を活用した建設技術が対象範囲の「i-construction 分野」(本分野の技術範囲等は、下段「5.新分野の設置」を参照)を各事業に加え、申請受付は、本日(8月24日)からです。詳細は、以下をご覧ください。

1. 研究助成事業 (https://www.maedakksz.or.jp/kenkyu_front/)

1-1. 従来型研究助成(土木分野・建築分野・i-construction 分野)

応募資格: 我が国の大学、その他研究機関等に勤務し(雇用関係があり)、研究活動に従事する研究者(大学院生、専攻科生等は対象となりません)

助成件数: 土木分野・建築分野・i-construction 分野 併せて27件程度

助成期間: 令和3年4月より1年間

助成金額: 1件100万円以内

募集期間: 令和2年8月24日(月)~10月9日(金)12:00 到着分まで

参 考: 前年度(令和2年度)の採択率は30%でした。

1-2. 特別研究テーマに関する研究助成

特別テーマ: 「将来課題発掘のための工学的研究」

助成対象: 大学工学系及び工業高等専門学校の学生、院生による2人以上のグループ

募集期間: 本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止より、募集開始は未定です。

2. 顕彰事業 (<https://www.maedakksz.or.jp/prize/>)

対 象 者: 2017年4月1日~2020年3月31日までの間に、わが国の大学院において博士の学位を取得した者。

前田工学賞: 土木分野・建築分野・i-construction 分野 各1名
賞状と賞金100万円/人 贈呈

山田一字賞: 土木分野・建築分野・i-construction 分野 各2名程度
賞状と賞金50万円/人 贈呈

募集期間: 令和2年8月24日(月)~10月9日(金)12:00 到着分まで

参 考: 前年度(令和2年度)は15名の応募より5名が受賞されました。

3. 国際会議助成 (<https://www.maedakksz.or.jp/kokusai/>)

助成会議： 令和3年度に我が国で開催される、土木・建築・i-construction 分野に関する国際会議

助成金額： 土木・建築・i-construction 分野・共通 合わせて2件程度、100万円/1件

募集期間： 令和2年8月24日(月)～11月6日(金) 12:00 到着分まで

4. 申請応募方法

研究助成、顕彰、国際会議助成に関する『募集要項』及び『申請書』は当財団ホームページ (<https://www.maedakksz.or.jp>) に掲載しております。募集要項に従って、申請書およびその他の資料を財団に提出してください。

5. 新分野の設置(令和3年度より)

従来の土木・建築分野である意匠、構造、材料、土質、設備、施工、歴史、都市計画といった技術分野に加え、昨今目覚ましく進歩しているロボット・機械技術、AIなどの情報技術や5Gといった通信技術などを土木、建築分野の技術と融合させることで工期短縮、少人化、生産性・安全性の向上、コストダウン、機能向上など多くのメリットを生み出すことが可能となってきています。そこで土木・建築など社会インフラのライフサイクルに寄与する、ロボット化・機械化技術、情報技術、通信技術を活用した技術分野として「i-construction 分野」を新しく追加しました。

◆「i-construction 分野」の技術範囲

社会インフラや建築物の計画、設計、施工、保守管理、運用に至る全てのライフサイクルを対象とした、建設業の高度化・高信頼化、および国土・地域・都市・建築にかかわるイノベーションに寄与する情報通信技術を活用した建設技術を対象範囲とします。

具体的技術の例

- ① 計 画：プロジェクト計画, プロジェクトシミュレーション、等
- ② 設 計：計画ツール, VR・AR・MR・SR, BIM/CIM、等
- ③ 施 工：施工計画・管理, センシング・モニタリング, 自動化・ロボット化・機械化、
パワーアシスト、UAV、CPS、5G、等
- ④ 保守・運用：プロジェクト情報管理, 施設維持運用管理、FM、等

6. 選考委員会メンバー

(土木分野)

選考委員長	長瀧 重義	東京工業大学名誉教授
委員	小泉 淳	早稲田大学名誉教授
委員	玉井 信行	東京大学名誉教授
委員	登坂 宣好	(株)Material speaks iT-Lab 代表
委員	前川 宏一	横浜国立大学都市イノベーション研究院教授

(建築分野)

選考副委員長	難波 和彦	一級建築士事務所(株)難波和彦・界工作舎代表
委員	加藤 信介	東京大学名誉教授
委員	壁谷澤寿海	東京大学名誉教授
委員	神田 順	東京大学名誉教授
委員	橋高 義典	東京都立大学教授

(i-construction 分野)

(新任)選考副委員長	野城 智也	東京大学生産技術研究所教授
(新任)委員	石橋 忠良	東日本旅客鉄道(株)構造技術センター顧問

7. 過去の助成者および受賞者等の詳細について

本財団 HP (<https://www.maedakksz.or.jp/>) の関係サイトを参照ください。

◆公益財団法人 前田記念工学振興財団について

工学に関する学術研究について助成し、もってわが国の学術の振興を図ることを目的に設立されたもので、毎年優れた研究者の表彰や、独創的な研究及び国際会議への助成を行っています。

設立許可年月日 : 平成5年2月2日

公益財団法人移行年月日 : 平成22年4月1日

主務官庁 : 内閣府

理事長 : 岡村 甫 高知工科大学 名誉教授

選考委員長 : 青山 博之 東京大学名誉教授 / 長瀧重義 東京工業大学名誉教授
(青山氏の辞任に伴い、長瀧氏が8月6日付にて就任)

事務所所在地: 東京都千代田区九段北4-3-1 一口坂中央ビル

◆本件に関するお問い合わせ先

公財)前田記念工学振興財団 事務局長 山北 岳史

TEL:03-3222-6481 Eメール:kinen.zaidan@jcity.maeda.co.jp

以上